



REMOVER リムーバーシリーズ

- ・強力な剥離力
- ・用途に合わせたラインナップ

No.1

アルカリ性・刷毛塗り・水洗タイプ

車両・建築・その他汎用塗装向け

標準塗布量: 0.5kg/m² 容量: 20kg・4Kg

No.1-RA

酸性・刷毛塗り・水洗タイプ

電着塗装・アルカリ系では難しいもの

標準塗布量: 0.5kg/m² 容量: 20kg・4Kg

No.1-Z

酸性・浸漬用・水洗不要タイプ・
水シールタイプ

塗装治具・塗装ハンガー・アルカリ系では難しいもの

容量: 20kg

No.2

アルカリ性・刷毛塗り・水洗不要タイプ

建築全般

標準塗布量: 0.5kg/m² 容量: 20kg・4Kg

No.2-G

中性・刷毛塗り・水洗不要タイプ

建築全般

標準塗布量: 0.5kg/m² 容量: 20kg・4Kg

Solar
株式会社ソーラー

本社 / 神戸市中央区布引町2丁目1番7号
TEL.(078)231-0431 FAX.(078)242-1575
東京支店 / TEL.(03)6858-2223
名古屋営業所 / TEL.(052)686-5931
九州営業所 / TEL.(092)411-1572

ご不明な点がございましたら、お近くの支店・営業所までお問い合わせください。

NO.201903

リムーバーシリーズの適正塗膜

塗料の種類	品番 No.1 アルカリ性・刷毛塗り・水洗	No.1-RA 酸性・刷毛塗り・水洗	No.1-Z 酸性・浸漬・水洗不要	No.2 アルカリ性・刷毛塗り・水洗不要	No.2-G 中性・刷毛塗り・水洗不要
ラッカー塗装	○	○	○	○	○
アクリルラッカー塗料	○	○	○	○	○
メラミン樹脂焼付塗料	○	○	○	○	○
アクリル樹脂焼付塗料	○	○	○	○	○
フタル酸樹脂塗料	○	○	○	○	○
エポキシ樹脂塗料	○	○	○	○	△
ウレタン樹脂塗料	○	○	○	○	△
アクリルウレタン樹脂塗料	○	○	○	○	○
フェノール樹脂塗料	○	○	○	○	○
カチオン電着塗料	○	○	○	○	○
シリコン樹脂塗料	○	○	○	○	○
ビニル樹脂塗料	○	○	○	○	○
油性塗料(シリコンアクリル樹脂)	○	○	○	○	○

評価基準：○＝最適、△＝剥離可能だが時間を要する、×＝剥離不可

※試験条件/塗布量0.5kg/m²塗布/20℃
 ※当社試験データであり保証値ではありません。
 ※塗膜の厚さや状態により結果が異なる場合があります。

リムーバーシリーズの適正素材

素材の種類	品番 No.1 アルカリ性・刷毛塗り・水洗	No.1-RA 酸性・刷毛塗り・水洗	No.1-Z 酸性・浸漬・水洗不要	No.2 アルカリ性・刷毛塗り・水洗不要	No.2-G 中性・刷毛塗り・水洗不要
磨き鋼板	○	×	×	○	○
梨地鋼板	○	×	×	○	○
亜鉛鋼板	△	×	×	△	○
黒皮鉄板	○	×	×	○	△
鋳物	○	×	×	○	△
アルミ(A5052)	○	×	○	○	○
アルミ(A6061)	○	○	○	○	○
ステンレス(SUS304)	○	○	○	○	○
真鍮	×	○	×	△	×
ブリキ	○	×	×	○	○
トタン	×	○	○	×	×
木材	×	△	△	△	○
無機材	○	△	△	○	○

評価基準：○＝適正、△＝やや変色、×＝変色する

※試験条件/塗布量0.5kg/m²塗布し24時間/20℃
 ※当社試験データであり保証値ではありません。
 ※塗膜の厚さや状態により結果が異なる場合があります。

使用方法

刷毛塗り/水洗タイプ

No.1 / No.1-RA

- ・内容物を均一に攪拌し、開封する際にはガスがぬけるのを待ち注意してキャップを外してください。
- ・刷毛、ローラーで均一にたっぷり塗布してください。一定時間放置し塗膜が軟化または浮き上がったらスクレーパー等でかき取ってください。
- ・塗膜が厚く1回で剥離できない場合は作業を2～3回繰り返してください。
- ・水洗いを行ってください。必要に応じサンディング、溶剤等で拭き上げを行ってください。
- ・塗装される場合は、使用される塗料の推奨素地調整を行ってください。

浸漬/水洗不要タイプ/ 水シールタイプ

No.1-Z

- ・内容物を均一に攪拌し、開封する際にはガスがぬけるのを待ち注意してキャップを外してください。
- ・剥離槽に剥離剤を投入した後、3～5cmの層(厚み)になるよう水を入れてください。
- ・対象物を浸漬してください。塗膜が軟化または浮き上がるのを確認し剥離槽から引き上げてください。
- ・必要に応じサンディング、溶剤等で拭き上げを行ってください。
- ・塗装される場合は、使用される塗料の推奨素地調整を行ってください。

刷毛塗り/ 水洗不要タイプ

No.2 / No.2-G

- ・内容物を均一に攪拌し、開封する際にはガスがぬけるのを待ち注意してキャップを外してください。
- ・刷毛、ローラーで均一にたっぷり塗布してください。一定時間放置し塗膜が軟化または浮き上がったらスクレーパー等でかき取ってください。
- ・塗膜が厚く1回で剥離できない場合は作業を2～3回繰り返してください。
- ・必要に応じサンディング、溶剤等で拭き上げを行ってください。
- ・塗装される場合は、使用される塗料の推奨素地調整を行ってください。

取扱い上の注意

- ・当製品は塩素系剥離剤です。
- ・局所排気設備等を併設して換気に注意して使用してください。
- ・剥離槽は必ずフタをして常温で作業できる場所に設置してください。
- ・開封する際にはガスがぬけるのを待ち注意してキャップを外してください。
- ・保護マスク・保護手袋・保護メガネ等の保護具を着用し剥離剤が身体に触れないようにしてください。
- ・取扱い又は使用に際し、安全データシート(SDS)をお読みになり、法規に沿った作業環境でご使用ください。